



茨城ワイズメンズクラブ
2020年度-2021年度
5月報 Vo 1.153

強調月間テーマ

EF・JEF

THE Y'S MEN'S CLUB OF IBARAKI

CHARTERED 2006



国際会長主題.....「命の川を信じよう」
アジア太平洋地域会長主題.....「変化をもたらそう」
東日本区理事主題.....「変化をたのしもう！」
関東東部部長方針.....「学びと親睦を糧に外へ向かおう！」
茨城ワイズ会長主題.....「楽しくやれる方法を考えよう」

<4月例会プログラム>

と き:2021年5月14日(金)
19:00~21:00

と ころ:オンライン開催(zoom)
司 会:熊谷 光彦

開会挨拶と点鐘:熊谷 光彦

ワイズソング:オンライン時はスキップ

ワイズ信条:オンライン時はスキップ

- 1、自分を愛するように
隣人(りんじん)を愛そう
- 1、青少年のために YMCA に尽くそう
- 1、世界的視野をもって
国際親善をはかろう
- 1、義務を果たしてこそ
権利が生ずることをさとろう
- 1、会合には出席第一
社会には奉仕第一を旨としよう

今月の聖句・祈禱:

フリートーク:

「今年(のコロナ禍の)GW 報告」等
ハッピーバースデー&

おめでとう結婚記念日:

スマイル:

茨城YMCA報告:大澤 篤人

閉会挨拶と点鐘:熊谷 光彦

★巻頭言★「YMCA との出会い」

青山夏樹(りょうちょう)

茨城 YMCA 東新井センターにて児童クラブの支援員をさせていただいております青山夏樹(りょうちょう)です。私と YMCA との出会いについてご紹介できればと思います。

私の YMCA との出会いは、大学時代に遡ります。私は当時、実家を出るため下宿を探していました。大学に程近い場所にオンボロの学生寮を見つけて入寮を決意、そこが学生 YMCA の寮だったのです。サークルや部活はおろか大学にさえまともに通わずバイトに明け暮れて無為に過ごしていた1回生の私が寮の先輩に誘われて行ったのが、全国の学生 YMCA での活動でした。生き生きと目を輝かせながら「差別」、「貧困」、「ジェンダー」といった社会問題を語り合う全国の YMCA に繋がる仲間と出会いました。大学での学びにどこか欺瞞めいたものを覚えていた私は、身の回りに起こっている社会問題に対してこれほど真摯に考えている人がいるんだと非常に驚いたことを覚えています。それから卒業までの間、どっぴりと YMCA の活動にのめり込みました。例えば、インドに行かせていただいたり日本 YMCA 大会に実行委員として関わらせていただいたり本当に多くの出会いや経験、学びに恵まれた学生時代でした。

そして大学卒業後、上京し一般企業に就職するものの続かず、自分の進むべき道を考えあぐね途方に暮れていた中で、茨城 YMCA との出会いがありました。大学を卒業し YMCA とかかわることは当面ないであろうと踏んでいた私にとっ

☆今月の聖句☆

富は、天に積みなさい。そこでは、虫が食うことも、さび付くこともなく、また、盗人が忍び込むことも盗み出すこともない。

マタイによる福音書 6章 20節

て、YMCA とこのような形で再び出会うことになるとは思っていませんでした。本当に不思議な運命を感じずにはられません。

また YMCA との出会いは同時にイエス・キリストとの出会いでもありました。私が学生時代に住んでいた寮は、マタイによる福音書 5 章 13 節「あなたがたは地の塩である」に因んだ名前となっており、この聖書箇所は私にとって特別なものです。「あなたは『地の塩』になる必要はない、既に『地の塩』であり価値ある存在なのだ」というイエスの大胆なメッセージは、人生に意味を見出しかねていた大学時代の自分の生き方に大きく影響を与えました。

私は YMCA との出会いを通じて、本当に自分の人生が一変してしまったと感じています。神様が与えてくださる不思議な巡り合わせに身を委ねつつ「地の塩」たらんと日々努力していく所存です。

【茨城クラブ 4 月例会報告】

4 月例会は、9 日(金)の夜に、zoom を利用してのリモート開催となりました。埼玉より衣笠ワイズにも参加していただきました。



2 月 3 月と充実した卓話が続いたこともあり、今例会は「いま、ハマっていること」をテーマにフリートークの会としました。各人思い思いに語り、質問も多くでて盛り上がりました。

衣笠:キャンプソングを YouTube チャンネルを通して広めている。また、過去ハマっていたものは昆虫採集だった。しかるべきところに寄贈した。

熊谷:ロードバイクにハマりっぱなし。最近は月 2 回のペースで霞ヶ浦を一周している。昨年中止になった大会開催の実行委員として準備をしている。

片山:娘が弾かなくなったピアノを弾いている。過去にはチェロ、オーボエ、ホルンなどに挑戦したことも。

柳瀬:旅行に行けないので、YouTube Live で世界各国の人の生活を垣間見ている。また炭酸水を飲むことにハマっている。

金子:市議会議員の仕事が忙しく、ハマっていると言えるものがない。引退をしたら、お寺でゆっくり過ごしたいとは考えている。

村田:子どもが習い始めたピアノを、大人の妻と自分も弾いている。家族みんなこれまで楽器は全くやったことがなかったのだが、人生はわからないものである。

普段の例会では慌ただしく、メンバーそれぞれの人となりを知ることも少なかったのが、コロナをきっかけにゆったりとした例会運営になり、お互いのことをよく知ることができるようになったのは、良いことだという意見でもありました。

また柳瀬ワイズより、宮田総主事が中心になって牛久地区における茨城 YMCA 協力者に声をかけて新クラブ設立にむけたメンバー集めをしているとの報告がありました。茨城 YMCA における担当スタッフも決まったとのこと。

4 月例会 (リモート開催) 出席状況

会員: 5 名 (片山、金子、熊谷、村田、柳瀬)、メ
ネット: 0 名、スタッフ: 0 名、リーダー: 0 名、
ゲスト: 1 名 (衣笠: 埼玉)、出席総数: 6 名、在
籍者会員数: 9 名、会員出席率: 56%

(書記 村田)

【事務報告】

会計報告 (4 月 9 日~5 月 6 日)

前月繰越金	13,097
送料	▲120
次月へ繰越	12,977

ワイズメンのみなさまにおかれましては引き続き会費の前納について、ご協力を賜りたく願います。

(会計 柳瀬)

【茨城 YMCA 報告】

4 月の報告

- 2 日 北関東ミーティング
- 3 日 オリーブ保育園入園式
- 5 日- オリーブ保育園慣らし保育
- 5 日 スプリングスクール終了
- 8 日 幼保園入園式
- 9 日- 幼保園慣らし保育
- 10 日 拡大主任会
- 14 日 中期計画委員会
- 20 日 体操内部研修
- 20 日 北関東野外事業担当者会
- 24 日 高学年デイキャンプクラブ「トムソーヤ」
- 24 日 理事会
- 24 日 第 2 ひかりの子開所式
- 24 日 新入職員任職式
- 28 日 職員礼拝/職員会

5 月の予定

- 7 日~8 日
牛久センターお泊まり会
- 7 日~8 日
中期計画委員会中間発表
- 8 日 小学生デイキャンプクラブ「つくわいクラブ」
- 10 日 早天祈祷会 (第 200 回記念)
- 11 日 北関東ミーティング
- 12 日 中期計画委員会
- 15 日 障がい児者自立支援「たんぽぽクラブ」
- 22 日 茨城 YMCA 総会
- 25 日 リソースモビリゼーションチームミーティング
- 29 日 未就学児デイキャンプクラブ「わんぱくクラブ」

(連絡主事 大澤)

【編集後記】

4 月は新しいことがスタートする時期です。わが家の息子も小学生になりました。ついこのあいだ産まれたばかりだと思ったのに、時間の経つのは早いものです。世の中は厳しく、生きていくのは容易いことではありません。コロナは

なおのこと、富めるものをますます富めるものとし、社会的に弱い立場の人たちを困窮の袋小路に追いやりました。ただ、こんな時こそマザーテレサの言葉を思い出します。

『人はしばしば不合理で、非論理的で、自己中心的です。

それでも許しなさい。

人にやさしくすると、人はあなたに何か隠された動機があるはずだ、と非難するかもしれません。

それでも人にやさしくしなさい。

成功をすると、不実な友と、本当の敵を得てしまうことでしょう。

それでも成功しなさい。

正直で誠実であれば、人はあなたをだますかもしれません。

それでも正直に誠実でいなさい。

歳月を費やして作り上げたものが、一晩で壊されてしまうことになるかもしれません。

それでも作り続けなさい。

心を穏やかにし幸福を見つけると、妬まれるかもしれません。

それでも幸福でいなさい。

今日善い行いをして、次の日には忘れられるでしょう。

それでも善を行いを続けなさい。

持っている一番いいものを分け与えても、決して十分ではないでしょう。

それでも一番いいものを分け与えなさい。』

長い引用になってしまいました。社会人何年生になっても、4 月は特別な月です。

(書記 村田)

人生において愛する対象が変わっていくのだそうです。若い頃は「動物」。ペットの犬や猫や子どもたちのことかもしれません。その次は「植物」。花や樹木や菜園で育てる野菜でしょう。さらに齢をとると「鉱物」。岩や石なのだそうです。

さて先日、教会のぶどうの木の隣にソラマメとタマネギの苗をそれぞれ 10 本ほどずつ植えました。教会学校の子どもたちと一緒に収穫するのを楽しみに・・・だったのですが、ソラマメとタマネギの成長がいとおしくてたまりません。雨が降らない日が続くと、日曜日でなくても教会に水やりに出かけています。

(会長 熊谷)